

2015年4月24日

各位

積水ハウス株式会社

 高齢者世帯とNPOが支える子育て共助のまち
 「コモンライフ武蔵藤沢駅前」オープン

積水ハウス株式会社(本社:大阪市北区、社長:阿部 俊則)は、高齢者世帯とNPOが支える子育て共助のまち「コモンライフ武蔵藤沢駅前」(埼玉県入間市)を4月11日(土)にオープンしました。多世代が子育てに関わり合うコミュニティづくりの核となる施設「ひとえんラボ」と、共有スペース「ひとえんコモン」を設置し、交流イベントを開催するなど活用を進め、子育て共助のまちづくりに取り組みます。



かつての日本では、子どもは「血縁」を中心に育てられて、さらに「地縁」で結ばれた地域の共同体が街ぐるみで子どもたちを見守ってきました。しかし時代とともに核家族化が進み、血縁を中心とした地域全体での子育てが難しくなっています。子育て支援体制の充実が社会全体の課題です。

「ひとえんラボ」は、日常的な見守りや集いを育む工夫を取り入れた、近隣の「見守り」があるコミュニティづくりの核となる施設です。広く公開・活用することで「共助」の考え方に対する理解を地域に広げます。公開期間中は「NPO法人子育て家庭支援センターあいくる」「NPO法人まちづくりサポートネット元気な入間」(共に所在は埼玉県入間市)と協働し、情報発信や各種イベントを開催するほか、子育て情報交換の場としても活用します。

「ひとえんラボ」が面する分譲地内の共有スペースを「ひとえんコモン」と名付け、子どもたちの遊び場として利用します。子どもたちの交流を通じた輪が親世代に、そして分譲地内だけでなく近隣住民にも広がり、多世代の住民同士の自然な交流が生まれ「安全・安心」のコミュニティが育まれます。そして、多世代の住民との触れ合いが、子どもたちの「生きる力」を育みます。

「ひとえんラボ」「ひとえんコモン」は、人の輪が広がることで住む人々の安心の輪としてまちのコミュニティが育まれるという当社独自の考え方「ひとえん」のノウハウを取り入れ計画しました。全16区画のうち14区画を子育て世帯向け、2区画を高齢者らの見守り世帯向けとして街区を設計しています。子育て世帯と見守り世帯が自然に助け合い、共に安心して暮らすことができるよう、見守り世帯は街区中央にある「ひとえんコモン」の周囲に配置しました。

「コモンライフ武蔵藤沢駅前」は、埼玉県が旧県営入間下藤沢団地跡地で実施する「子育て共助のまち普及モデル事業」の事業者として当社が選定され開発した分譲地です。当分譲地は「子育て共助のまち」を目指し、子育て世帯と高齢者世帯の住宅配置の工夫や地域のNPO法人との連携による普及啓発に取り組み、国土交通省の平成26年度「スマートウェルネス住宅等推進モデル事業」にも採択されました。

① 高齢者世帯や地域住民が子どもたちを見守り合い、支え合う子育て共助のまちづくり

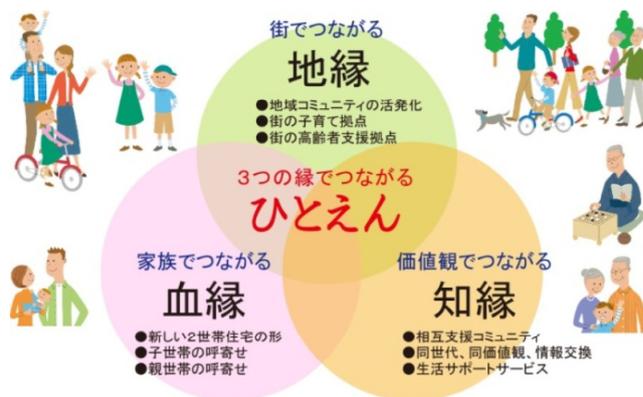
かつての日本は、育児についての悩み事を相談し合ったり、お互いに分担し合えるなど、「血縁」や「地縁」による子育てのセーフティーネットが築かれていました。しかし時代と共に生活が都市化し、核家族化が進むと、血縁を中心とした地域の共同体には頼りにくくなっており、育児支援体制の充実が社会全体の課題です。

当社は、昔ながらの多世代の「血縁」はもちろんのこと、住む地域とつながる「地縁」、友人・仲間・社会とつながる「知縁」の3つの縁で人と人がつながることで、住む人々の安心の輪としてまちのコミュニティ

「ひとえん」が育まれると考えています。「ひとえん」は、まちづくりにおける当社独自の考え方で、全国の分譲地で「ひとえん」に基づく住民によるコミュニティづくりをサポートしています。

「ひとえん」の考え方を取り入れ、比較的在宅率が高い高齢者世帯が、まちで暮らす子どもたちを見守り、多世代の交流を促す空間設計を導入する等の当社の提案が評価され、「コモンライフ武蔵藤沢駅前」でのまちづくりは、埼玉県が実施した「子育て共助のまち普及モデル事業」に選定されました。国土交通省の平成26年度「スマートウェルネス住宅等推進モデル事業」にも採択されています。

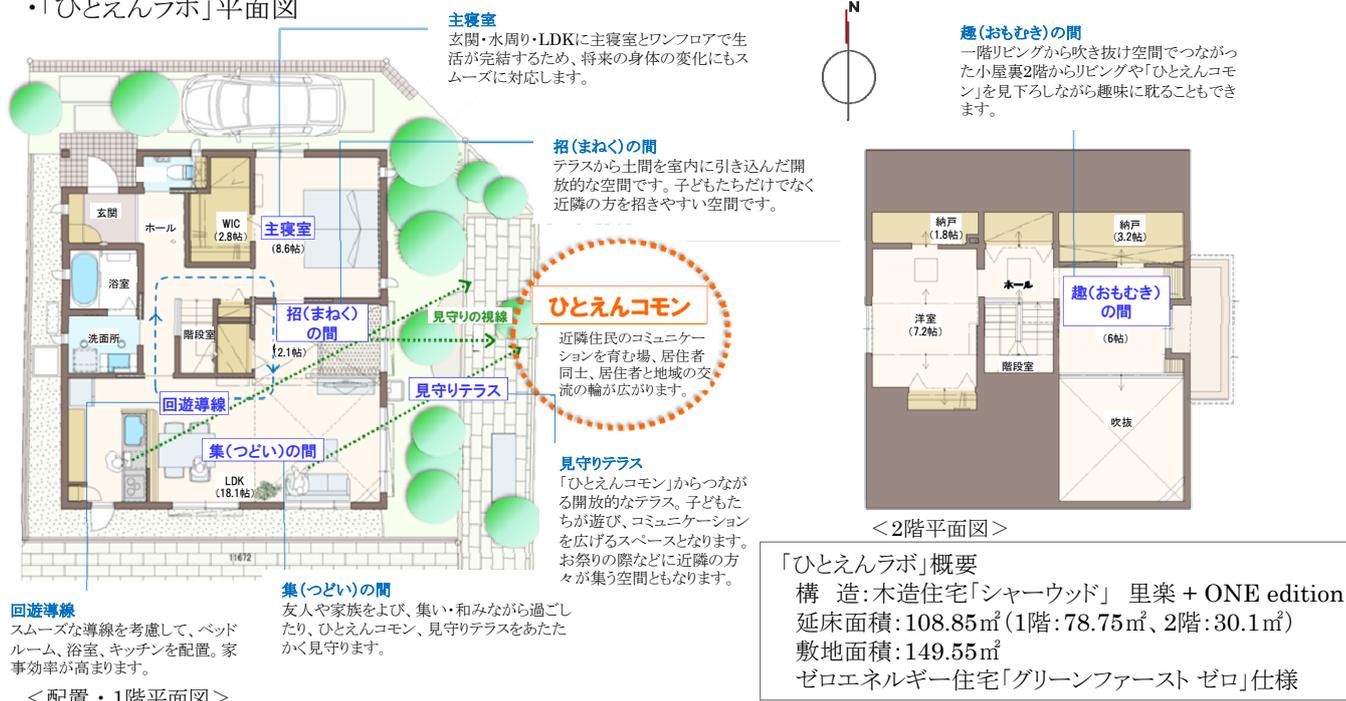
「コモンライフ武蔵藤沢駅前」は、地域のNPOと協働して交流イベントを開催するなどの取り組みも実施し、昔ながらの地域の高齢者が子どもたちを育てる子育て共助のまちを目指します。



② 多世代の交流を促し、コミュニティづくりの核となる施設「ひとえんラボ」

近隣の「見守り」があるコミュニティを目指し、日常的な見守りや集いを育む工夫を取り入れた「ひとえんラボ」を街区の中心に配置しました。多くの人々が訪れやすく、そして「ひとえんコモン」で遊ぶ子どもたちを見守る工夫として、「ひとえんコモン」に面して開放的なテラスや土間を設置しました。安心して子どもたちを遊ばせることができるような、近隣での「見守り」を実現させる配棟計画です。また見守り世帯として想定する高齢者世帯が暮らしやすいよう、ワンフロアで生活が完結できる平屋の計画としました。NPO法人とも連携しながら、各種イベント等を開催し、半年間の公開期間後に建売住宅として販売予定です。

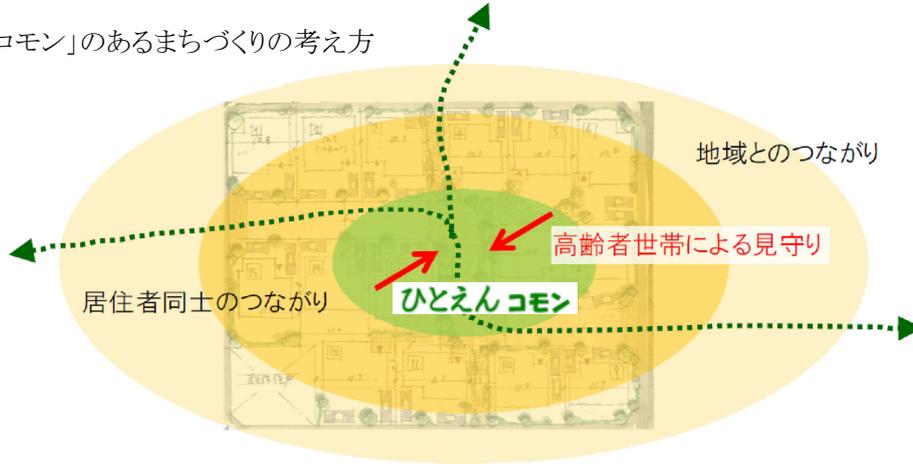
・「ひとえんラボ」平面図



③ ふれあい・見守りの共用スペース「ひとえんコモン」

住民のコミュニケーションを育む場として、街区中央にふれあい・見守りの共用スペース「ひとえんコモン」を計画しました。「ひとえんコモン」が、まちを訪れる多世代の方々の縁結びの場となることで、居住者同士、居住者と地域の交流の輪が広がります。「ひとえんコモン」を通じて、人々が軽快に言葉をかわし、誰もが顔見知りとなることでまちの安心感が高まり、子どもたちと多様な人々とのふれあいが生まれ、子どもたちの「生きる力」が育まれます。全16区画のうち14区画を子育て世帯向け、2区画を高齢者らの見守り世帯向けとして街区を設計しています。

・「ひとえんコモン」のあるまちづくりの考え方



<居住者同士のつながり>

- コモンが子どもの遊び場になる
- コモンの周りに高齢者世帯の住宅を計画することで、コモンで遊ぶ子ども達との自然な交流が生まれ、子どもを通じて交流の輪が親世代にもつながっていく
- 子ども・親・高齢者など全ての世代にとって、安全・安心のコミュニティが育まれる など

<居住者と地域とのつながり>

- コモンは通過交通の少ない安全な遊び場として、周辺街区の子ども達も一緒に遊べる場となる
- 地元のNPO法人を通じて周辺住民との交流を育んだり、地域交流活動の場として活用
- HEMS (Home Energy Management System) による地元情報の提供 など

・「ひとえんラボ」「ひとえんコモン」を配した、子育て共助のまち「コモンライフ武蔵藤沢駅前」区画図



「ひとえんコモン」で遊ぶ子どもたちを見守り(イメージ)

④ 地元のNPO法人と協働で、子育て共助の仕組みづくり

「ひとえんラボ」「ひとえんコモン」では、半年間にわたり「NPO法人子育て家庭支援センターあいくる」「NPO法人まちづくりサポートネット元気な入間」と協働事業を実施します。情報発信による「共助」の考え方の啓発や多世代が交流できる各種イベントを開催するほか、子育て情報交換の場としても活用し、子育て共助の仕組みづくりに取り組みます。

「NPO法人子育て家庭支援センターあいくる」は、入間市最大規模の子育て支援団体です。これまでの活動実績とノウハウを最大限に生かし、当社とともに主に子育てに関する情報発信、イベントの開催等の役割を担います。4月16日(木)・23日(木)には、親子が気軽に立ち寄り、子育て情報交換やママ友達と出会える場「出張広場はぴはぴ」を「ひとえんラボ」で開催しました。子育ての悩みを経験豊かなスタッフに相談できたり、授乳スペースもある利用料無料のイベントです。5月からは毎月第1・2・3木曜日に開催予定です。

「NPO法人まちづくりサポートネット元気な入間」は、入間市と各NPOとの橋渡しを担っている団体です。当社とともに各種イベントに適した団体と連携し、主に高齢者世代を中心としたイベント企画、情報発信の役割を担います。5月9日(土)には入間市名産の狭山茶の茶摘みイベントを実施し、住民の地元産業への理解を深める機会とするとともに、地域との交流を深め、まちへの愛着を育みます。

これらの様々な地域イベント情報や子育てサービス情報は、分譲地内各住戸に設置されるHEMSに配信されるほか、当社が発行する機関誌「ひとえん通信」(年2回発行)に掲載、発信されます。



住民に地域イベント情報や子育てサービス情報を伝える機関誌「ひとえん通信」(年2回発行)

(ご参考)

NPO法人子育て家庭支援センターあいくる <http://family-aikuru-home.seesaa.net/>

NPO法人まちづくりサポートネット元気な入間 <http://machisapo.com/>

■ 子育て共助のまち「コモンライフ武蔵藤沢駅前」概要

- ・所在地: 埼玉県入間市大字下藤沢武蔵藤沢駅周辺土地区画整理事業121街区1区画地
- ・交通: 西武池袋線「武蔵藤沢」駅より徒歩4分
- ・総開発面積: 2,967㎡ / 区画数: 全16区画
- ・HP: http://www.sekisuihouse.co.jp/bunjou/saitama/musashifujisawa_ekimae/index.html

■ 「ひとえんラボ」の見学について

- ・見学は予約制(見学予約TEL: 0120-65-2411)
- ・定休日: 毎週火曜日・水曜日・祝日 / 臨時閉館日あり